#### van Emde Boas Trees

rsy3244

July 8, 2019

#### Contents

1 前回の復習

Proto van Emde Boas structures

van Emde Boas tree

#### Contents

🕕 前回の復習

Proto van Emde Boas structures

van Emde Boas tree

#### 前回の復習

- vEB 木を定義した.
- 二分木構造で各種操作の時間計算量は下表となった。
- 平方分割木によって二分木構造の木の高さを小さくしたが、
  - 一部操作の最悪時間計算量が  $O(\sqrt{u})$  と悪化
    - summary, cluster の線形探索がボトルネック

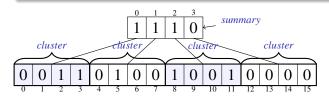
	二分木	平方分割木
Min(V)	$\Theta(\log u)$	$O(\sqrt{u})$
Max(V)	$\Theta(\log u)$	$O(\sqrt{u})$
Member(V, x)	<i>O</i> (1)	<i>O</i> (1)
Successor(V, x)	$O(\log u)$	$O(\sqrt{u})$
Predecessor(V, x)	$O(\log u)$	$O(\sqrt{u})$
Insert(V,x)	$O(\log u)$	<i>O</i> (1)
$Delete(\mathit{V},\mathit{x})$	$O(\log u)$	$O(\sqrt{u})$

#### 平方分割木 構造

#### 平方分割木

平方分割木とは、葉を  $\sqrt{u}$  個持ち、高さが 2 の、以下のような特徴を持つデータ構造である.

- 要素の全体集合の大きさ  $u \in u = 2^{2k}(k)$  は非負整数) とする.
- 配列を  $\sqrt{u}$  個に分割し, それぞれを *cluster* とする.
- ullet cluster は大きさが  $\sqrt{u}$  の配列であり, 対応する葉の値を持つ.
- 根は大きさ  $\sqrt{u}$  の配列を持ち (これを summary とする), それぞれの要素は各 cluster の要素の論理和を保持する.



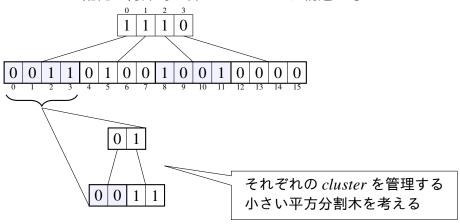
#### 平方分割木 改善

平方分割木では、sumary、cluster が大きさ  $\sqrt{u}$  の配列を持つ.

#### 平方分割木 改善

平方分割木では、sumary、cluster が大きさ  $\sqrt{u}$  の配列を持つ.

→ これらの配列を再帰的に管理できるデータ構造を考える.



#### Contents

1 前回の復習

Proto van Emde Boas structures

van Emde Boas tree

### proto van Emde Boas structures

動的集合 ν を保持する proto van Emde Boas structures を考える.

#### proto van Emde Boas structures

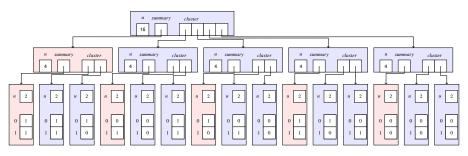
proto van Emde Boas structures (pvEB 構造) とは, *u* の値と *summary*, *cluster* に対応する pvEB 構造へのポインタを持つデータ構造

- $\bullet$  ポインタの先の pvEB 構造は  $\sqrt{u}$  個の要素を保持
- u = 2 の場合は、ポインタを持たず、{0,1} の要素を保持
- pvEB 構造間で対応する要素の値が異なるので、 以下の式を用いてやり取りを行う。

$$high(x) = \lfloor \frac{x}{\sqrt{u}} \rfloor$$
$$low(x) = x mod \sqrt{u}$$
$$index(x, y) = x \sqrt{u} + y$$

#### proto van Emde Boas structures

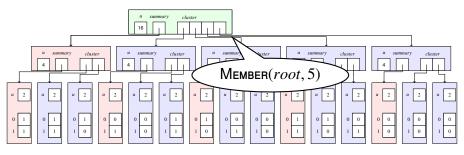
平方分割木の summary, cluster の配列を u = 4 の pvEB 構造に置き換える



proto van Emde Boas structures

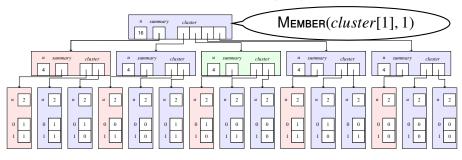
$$V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$$

summary から対応する cluster が空か確認し、 空でないなら対応する cluster で Member(V,x) を再帰的に呼び出す.



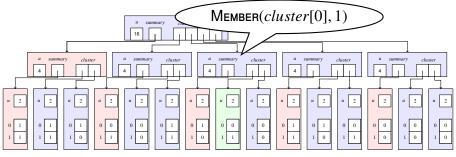
 $\mathsf{Member}(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary から対応する cluster が空か確認し、 空でないなら対応する cluster で Member(V,x) を再帰的に呼び出す.



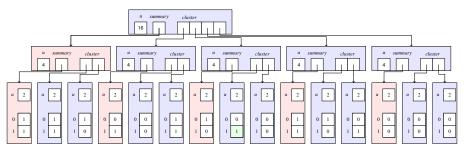
 $\mathsf{Member}(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary から対応する cluster が空か確認し、 空でないなら対応する cluster で Member(V,x) を再帰的に呼び出す.



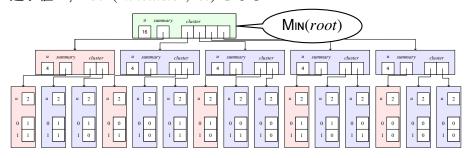
 $\mathsf{Member}(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary から対応する cluster が空か確認し、 空でないなら対応する cluster で Member(V,x) を再帰的に呼び出す.



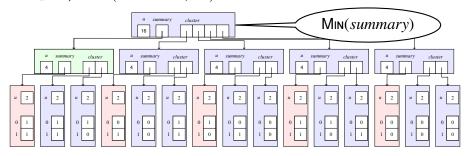
 $\mathsf{Member}(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



$$Min(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$$

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



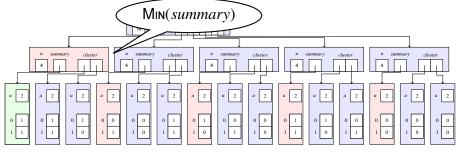
 $Min(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*summary* に対して MIN(*V.summary*) を呼び出し, 返り値を *mincluster* とすると.

Min(*V.cluster*[*mincluster*]) を再帰的に呼び出す.

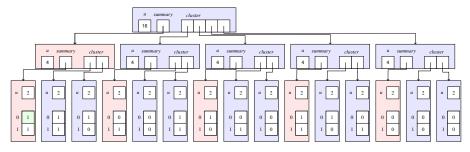
再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので、

返す値は, index(*mincluster*, *ret*) となる.



 $Min(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



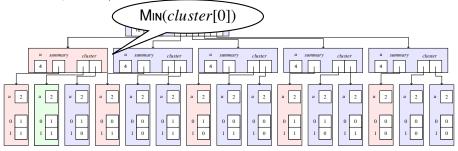
 $Min(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*summary* に対して MIN(*V.summary*) を呼び出し, 返り値を *mincluster* とすると,

MIN(*V.cluster*[*mincluster*]) を再帰的に呼び出す.

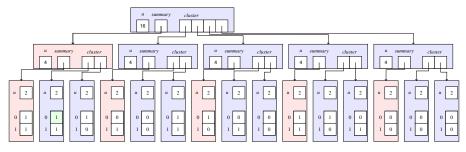
再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので,

返す値は, index(*mincluster*, *ret*) となる.



$$Min(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$$

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



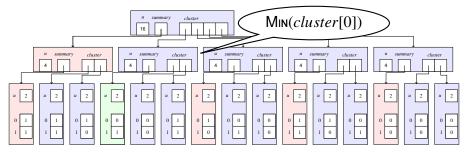
 $Min(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary に対して Min(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, Min(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



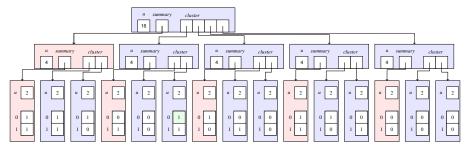
 $Min(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.



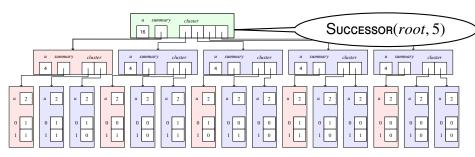
 $Min(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

summary に対して MIN(V.summary) を呼び出し, 返り値を mincluster とすると, MIN(V.cluster[mincluster]) を再帰的に呼び出す. 再帰関数の返り値 ret はその pvEB 構造に対応した値なので, 返す値は, index(mincluster, ret) となる.

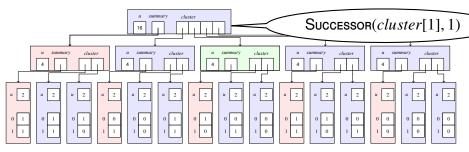


 $Min(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

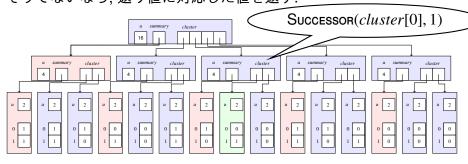
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し、返り値が NIL なら、Successor(summary, high(x)) で、次に要素を持つ cluster を求め、その最小値を返す.そうでないなら、返り値に対応した値を返す.



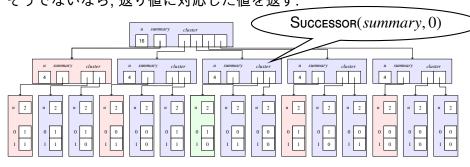
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



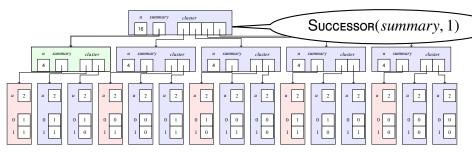
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



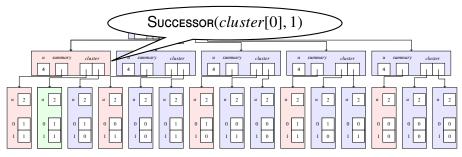
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し、返り値が NIL なら、Successor(summary, high(x)) で、次に要素を持つ cluster を求め、その最小値を返す、そうでないなら、返り値に対応した値を返す.



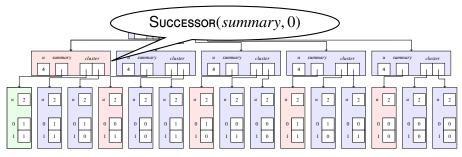
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し、返り値が NIL なら、Successor(summary, high(x)) で、次に要素を持つ cluster を求め、その最小値を返す.そうでないなら、返り値に対応した値を返す.



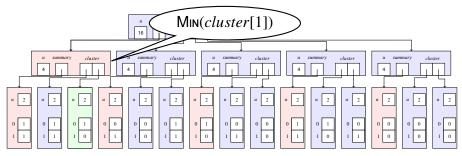
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



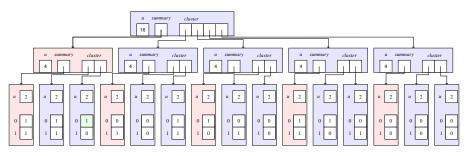
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



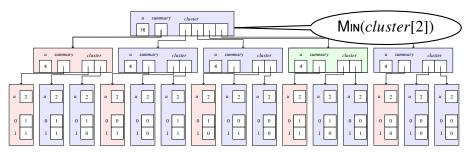
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



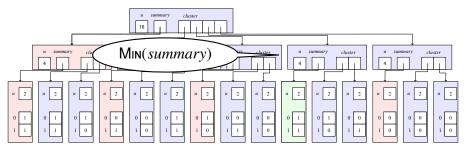
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し、返り値が NIL なら、Successor(summary, high(x)) で、次に要素を持つ cluster を求め、その最小値を返す.そうでないなら、返り値に対応した値を返す.



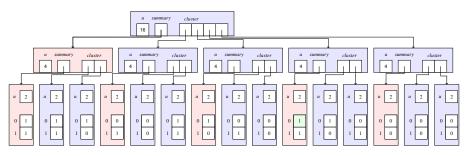
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



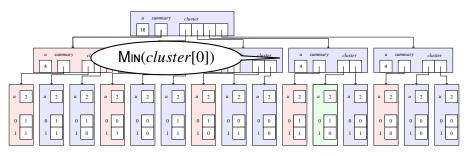
Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.

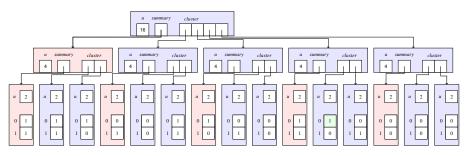


Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



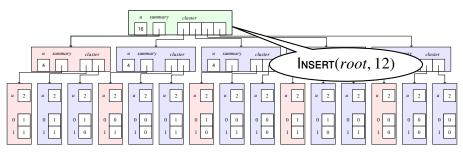
### pvEB 構造 操作: Successor(V, x)

Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出し, 返り値が NIL なら, Successor(summary, high(x)) で, 次に要素を持つ cluster を求め, その最小値を返す. そうでないなら, 返り値に対応した値を返す.



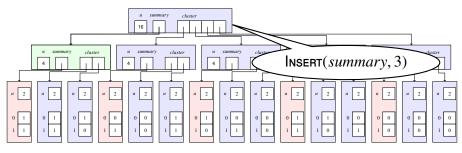
Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



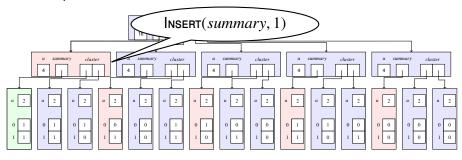
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



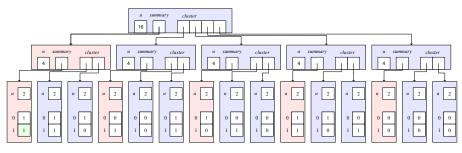
INSERT $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



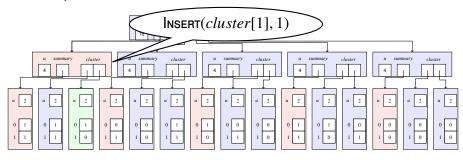
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



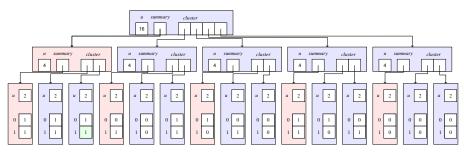
INSERT $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



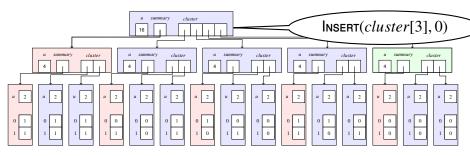
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



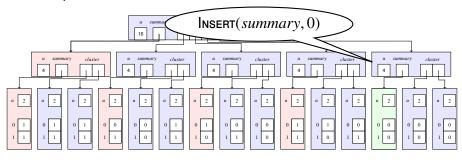
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



INSERT $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



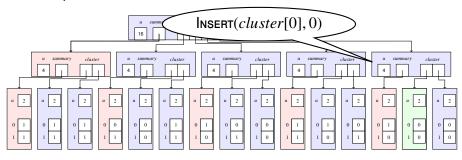
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



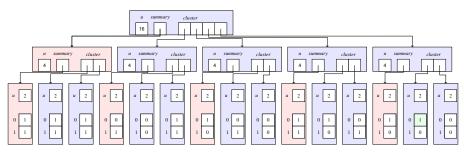
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.

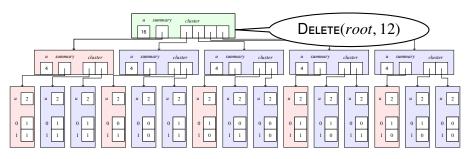


Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

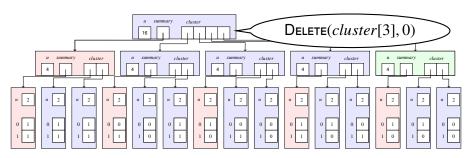
Insert(summary, high(x)), Insert(cluster[high(x)], low(x)) を, 再帰的に呼び出す.



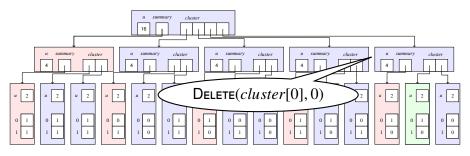
Insert $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 



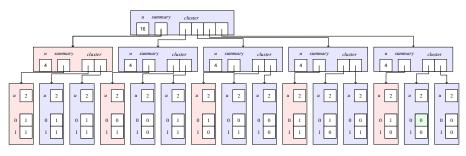
Delete $(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



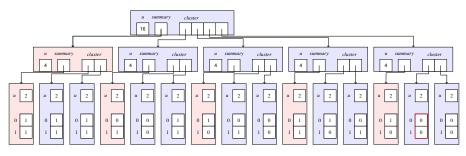
 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



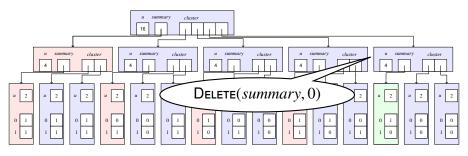
 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



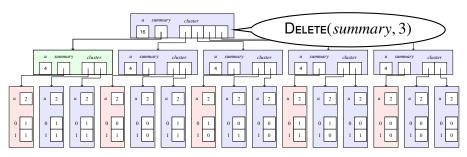
 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



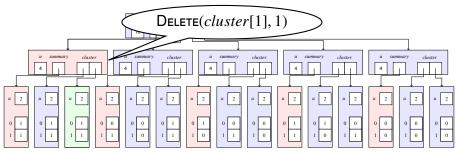
 $\mathsf{Delete}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



 $\mathsf{Delete}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 



 $\mathsf{DELETE}(V, 12), V = \{2, 3, 5, 8, 11, 12\}$ 

# pvEB 構造 計算量 (1/5)

#### 空間計算量

pvEB 構造は自身の u について,  $\sqrt{u} + 1$  個のポインタを持つ. よって, 全体の空間計算量を S(u) とすると,

$$S(u) = (\sqrt{u} + 1)S(\sqrt{u}) + \Theta(\sqrt{u})$$

となる. よって, 以下が成り立つ.

$$S(u) \le \left( \prod_{i=1}^{\log \log u} \left( u^{2^{-i}} + 1 \right) \right) S(2) + \sum_{i=1}^{\log \log u} \left( \sum_{j=1}^{i} \left( u^{2^{-j}} + 1 \right) \Theta \left( u^{2^{-i}} \right) \right)$$

上式より、

$$S(u) = O(u \log \log u)$$

実際には, S(u) = O(u) となるそうですが, わかりませんでした.

## pvEB 構造 計算量 (2/5)

#### Member(V, x)

 $\mathsf{Member}(V,x)$  は、根に相当する  $\mathsf{pvEB}$  構造から葉まで探索するので、時間計算量は  $O(\log\log u)$ 

#### Min(V)

 $M_{\mathsf{IN}}(V)$  は、時間計算量を  $\mathrm{T}(u)$  とすると、以下のように導出できる.

$$T(u) = 2T(\sqrt{u}) + O(1)$$
  
 $S(m) := T(2^m) とすると,$   
 $S(m) = 2S(\frac{m}{2}) + O(1)$   
 $S(m) = \Theta(m)$   
 $T(u) = T(2^m) = S(m) = \Theta(m) = \Theta(\log u)$ 

# pvEB 構造 計算量 (3/5)

#### Successor(V, x)

Successor(V, x) は, 1 回の処理で, Successor(summary, high(x)), Successor(cluster[high(x)], low(x)) を呼び出す. また, Min(V') も呼び出すので時間計算量 T(u) は以下の式となる. Min(V) と同様に導出する.

$$T(u) = 2T(\sqrt{u}) + \Theta(\log u)$$

$$S(m) = 2S(\frac{m}{2}) + \Theta(m)$$

$$S(m) = O(m \log m)$$

$$T(u) = S(m) = O(m \log m) = O(\log u \log \log u)$$

# pvEB 構造 計算量 (4/5)

#### INSERT(V, x)

INSERT(V,x) は summary, cluster それぞれに再帰的に処理を行うので、Min(V) と同様に時間計算量は  $\Theta(\log u)$  となる.

# pvEB 構造 計算量 (5/5)

#### $\mathsf{DELETE}(V, x)$

DELETE(V, x) は、cluster で更新後、cluster に要素がないか確認する必要がある。cluster は  $\sqrt{u}$  個の要素を持ち、それぞれに Member(cluster[high(x)], i) で確認するので、時間計算量は  $O(\sqrt{u}\log\log u)$  となる.

- Min(V) は, summary, cluster 両方に対し再帰的に処理
- Successor(V, x) は、上に加え Min(V, x) を処理
- INSERT(V, x) は, summary, cluster 両方を再帰的に更新
- Delete(V, x) は, cluster の線形処理がボトルネック

- Min(V) は, summary, cluster 両方に対し再帰的に処理
    $\rightarrow$  再帰呼び出しは 1 回まで
- Successor(V, x) は、上に加え Min(V, x) を処理  $\rightarrow$  再帰呼び出しは 1 回まで
- INSERT(V, x) は, summary, cluster 両方を再帰的に更新
- Delete(V, x) は, cluster の線形処理がボトルネック

- Min(V) は, summary, cluster 両方に対し再帰的に処理
   → 再帰呼び出しは 1 回まで
- Successor(V, x) は、上に加え Min(V, x) を処理  $\rightarrow$  再帰呼び出しは 1 回まで
- INSERT(V, x) は, summary, cluster 両方を再帰的に更新  $\rightarrow$  更新処理を最低限に
- Delete(V, x) は, cluster の線形処理がボトルネック

- MIN(V) は, summary, cluster 両方に対し再帰的に処理
   → 再帰呼び出しは1回まで
- Successor(V, x) は、上に加え Min(V, x) を処理
  - → 再帰呼び出しは1回まで
- Delete(V, x) は, cluster の線形処理がボトルネック
  - → 要素がないかを定数時間で判定

#### Contents

1 前回の復習

Proto van Emde Boas structures

van Emde Boas tree

#### van Emde Boas tree

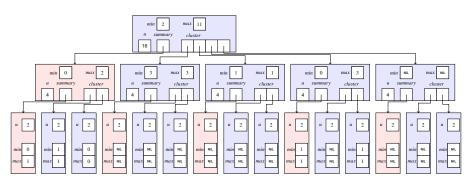
pvEB 構造に最小値, 最大値を加えた van Emde Boas tree を考える.

#### van Emde Boas tree

van Emde Boas tree (vEB 木)は, van Emde Boas node (vEB ノード)で構成されるデータ構造

- 各 vEB ノードは pvEB 構造と同様の変数に加え, そのノードが持つ要素の最小値, 最大値を保持
- u = 2 の場合は、ポインタを持たず、最小値、最大値のみを保持
- 最小値の要素は、子のノードに持たせない

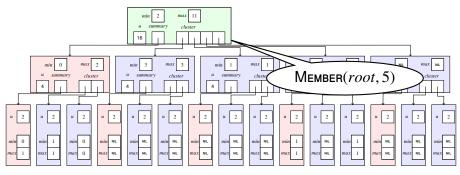
#### van Emde Boas tree



van Emde Boas tree  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

### vEB 木 操作: Member(V, x)

min, max が x ならば TRUE を返す. そうでないならば, Member(cluster[high(x)], low(x)]) を返す.



Member $(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

### vEB 木 操作: Member(V, x)

min, max が x ならば TRUE を返す. そうでないならば, Member(cluster[high(x)], low(x)]) を返す.



Member $(V, 5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

### vEB 木 操作: Member(V, x)

min, max が x ならば TRUE を返す. そうでないならば, Member(cluster[high(x)], low(x)]) を返す.



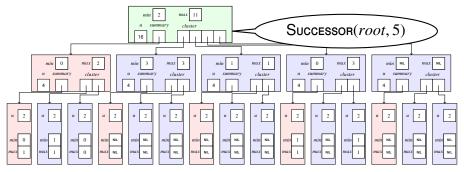
 $\mathsf{Member}(V,5), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

そうでなければ、Successor(cluster[high(x)], low(x)) を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

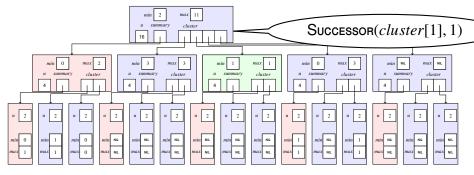


Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

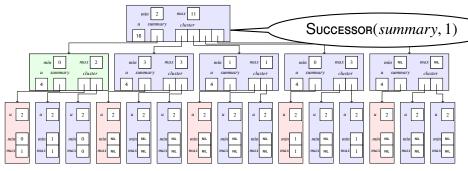


Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



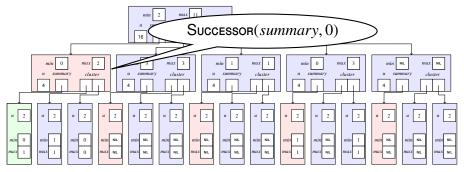
Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

そうでなければ、Successor(cluster[high(x)], low(x)) を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

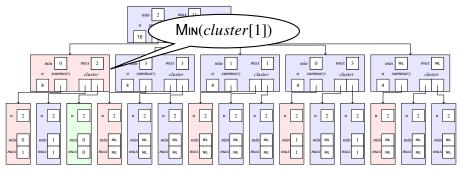


Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.

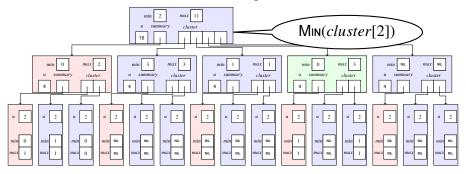


Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

*min が x* 以上ならば, *min* を返す.

対応する cluster の最大値が low(x) 以下ならば,

Successor(summary, high(x)) で次の要素を持つ cluster を取得し、その cluster の最小値を返す.



Successor(V, 5),  $V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

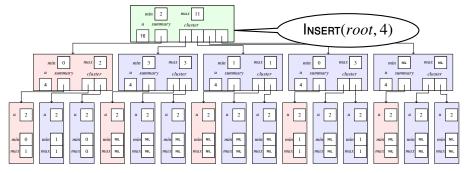
min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(*x*)) を行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



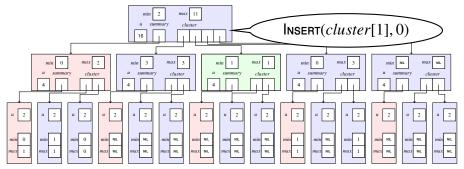
min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(*x*)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(x)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



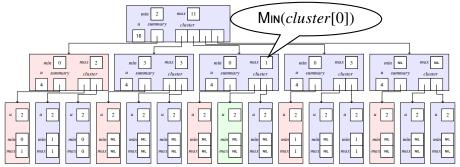
min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(x)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(x)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



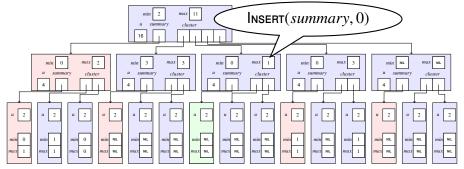
min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(*x*)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(*x*)) を行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



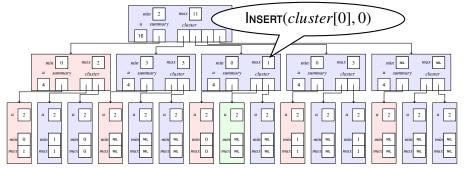
min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(*x*)) を行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.



min が NIL の場合, min と max を x に更新して終了する.

x が min より小さければ x と min を交換し,

今後 *min* であった値について更新する.

対応する *cluster* の最小値が NIL の場合, INSERT(*summary*, high(x)) を 行う.

Insert(cluser[high(x)], low(x)) を実行し終了する.

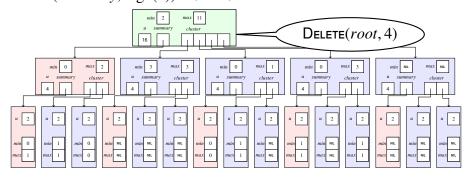


min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし, 以降更新された x の値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い、その cluster の min が NIL の場合、 DELETE(summary, high(x)) を処理する.



min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし,

以降更新されたxの値で処理する.

対応する *cluster* に対し削除を行い, その *cluster* の *min* が NIL の場合, DELETE(*summary*, high(*x*)) を処理する.



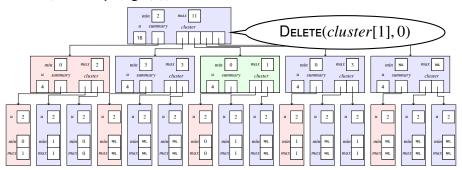
min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし, 以降更新された x の値で処理する.

以降更新されたX の他で処理する。 対応する cluster に対し削除を行いる

対応する *cluster* に対し削除を行い, その *cluster* の *min* が NIL の場合, DELETE(*summary*, high(x)) を処理する.



 $\mathsf{DELETE}(V,4), V = \{2, 3, 5, 8, 11\}$ 

min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし,

以降更新されたxの値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い, その cluster の min が NIL の場合, DELETE(summary, high(x)) を処理する.

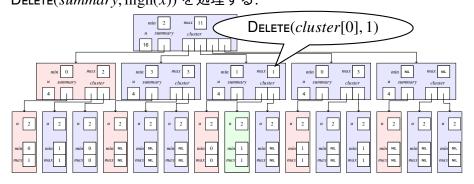


min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし, 以降更新された x の値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い、その cluster の min が NIL の場合、 DELETE(summary, high(x)) を処理する.



min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし,

以降更新された x の値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い、その cluster の min が NIL の場合、 Delete(summary, high(x)) を処理する.



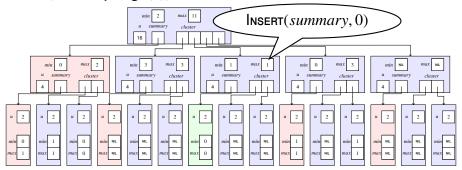
min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし,

以降更新された *x* の値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い, その cluster の min が NIL の場合, DELETE(summary, high(x)) を処理する.



min と max が x の場合, どちらも NIL にして終了する.

u=2 の場合, min, max を他方の値に更新する.

x = min の場合, x,min を cluster 全体の最小値にし,

以降更新されたxの値で処理する.

対応する cluster に対し削除を行い, その cluster の min が NIL の場合, DELETE(summary, high(x)) を処理する.



### vEB 木 計算量 (1/3)

#### Member(V, x)

関数内での再帰呼び出しは 1 回以下なので, 時間計算量は  $O(\log\log u)$ 

#### Min(V)

各 vEB ノードは min, max の値を保持しているので, 時間計算量は O(1)

#### Successor(V, x)

関数内では、再帰呼び出しは常に 1 回以下となる. また、 $M_{IN}(V)$  の呼び出しを行うが、これは定数時間で処理可能なので、 Successor(V,x) の時間計算量は  $O(\log\log u)$ 

### vEB 木 計算量 (2/3)

#### INSERT(V, x)

```
INSERT(V, x) は summary, cluster それぞれに 再帰呼び出しをすることがあるが, summary に対して挿入処理を行うとき, cluster への挿入処理は, その cluster の min, max を更新しか行わず, 定数時間で処理可能である. よって, INSERT(V, x) の時間計算量は O(\log \log u)
```

### vEB 木 計算量 (3/3)

#### $\mathsf{DELETE}(V, x)$

DELETE(V, x) も、INSERT(V, x) と同様に、 summary、cluster に対し再帰呼び出しをすることがあるが、 summary に対して、削除を行うとき、cluster への削除処理は、 その cluster の min、 max を NIL に置き換えるだけである. よって、DELETE(V, x) の時間計算量は  $O(\log \log u)$ 

### まとめ

- 平方分割木から, 再帰的な構造である pvEB 構造を考えた.
- pvEB 構造の各操作の時間計算量は,以下の通りとなった.

操作	時間計算量	操作	時間計算量
Mемве $R(V, x)$	$O(\log \log u)$	Successor(V, x)	$O(\log u \log \log u)$
Min(V, x)	$O(\log u)$	Predecessor(V, x)	$O(\log u \log \log u)$
Max(V, x)	$O(\log u)$	Insert(V, x)	$\Theta(\log u)$
		Delete(V,x)	$O(\sqrt{u}\log\log u)$

- pvEB 構造に min, max の変数を持たせた vEB 木を考えた.
- MIN(V, x), Max(V, x) が定数時間で処理可能となったことから,
   他の操作の時間計算量は O(log log u) を達成した.